

小さな町の農業を未来につなぐ（松野町） ～第一次産業の担い手不足の解消～



【概要】

松野町は、「森の国」を標榜する人口約3,600人の小さな町です。棚田や農村の四季折々の美しい風景や、キャニオニングの聖地である滑床溪谷などが特徴的な地域で、山あいの農地では、町の特産品である桃・梅・柚子・米などを生産しています。農産物を生産するには、収穫時期に多くの人手が必要となりますが、松野町は、高齢化率が約47%であるなど、農業分野における担い手不足が大きな懸案となっています。

そこで、豊かな自然の中での「収穫体験」や「キャニオニング」などで、地域の魅力を感じてもらいながら、地域の方々との交流を通じ、農産物の加工や新商品開発、地域の活性化につながるご提案をお待ちしています。

【ミッション】

- ・農産物の加工や新商品開発等に関する提案
- ・担い手不足を解消する取組の提案

【地域の特徴】

- ・滑床溪谷でのキャニオニング
- ・農家民宿、水際のロッジ等ユニークな宿泊施設



滑床溪谷



キャニオニング



滑床溪谷（紅葉時期）